

肝臓における虚血再灌流障害と自然免疫の新しいメカニズム

－基礎から臨床応用へ、より安全な肝臓手術を目指して－

日時：2012年10月5日（金）18:00 start, 会場：医学部1号館大会議室

問い合わせ先：中川敦寛 mail: tbi.clinic.TUH@gmail.com, tel:022-717-7230（脳神経外科医局）

主催

分野横断型医工学研究プラットフォーム BASIC

経済産業省 東北経済産業局 平成24年度地域新成長産業創出促進事業（先進医療機器開発等産学連携プロジェクト事業）における「研究会」事業

共催：東北大学 脳神経外科, 東北大学病院 臨床研究推進センター
みやぎ高度電子機械産業振興協議会, 医療・健康機器市場・技術研究会

【ご講演 概要】

臓器において虚血が起こり、再度血流が回復する場合には再灌流現象が発症します。再灌流による障害は、虚血が広範囲で長時間にわたると虚血臓器から遠隔臓器にまで障害が波及し致死的となります。これは外科手術や移植医療だけでなく脳卒中や心筋梗塞といった病態においてもとても重要な課題です。特に肝臓外科においては、この虚血再灌流障害の予防と手術デバイスの開発が、より安全な肝臓手術へ導く鍵となります。田附興風会医学研究所 北野病院外科 副部長、京都大学非常勤講師の内田洋一朗先生は、自然免疫支配を受ける、肝臓における虚血-再灌流による障害の機序解明について、T細胞をフォーカスにした新しいシグナル伝達“T-cell immunoglobulin mucin (TIM)”を介した経路について研究されています。この取組みについてご解説いただき、また今後の創薬や臓器保存液・臓器保存装置の開発といった臨床応用への可能性についてもお話させていただきます。

さらに、実際の肝切除手術や肝移植手術を紹介していただき、本邦における平成22年7月の臓器移植法改正後の脳死肝移植の現状を含めた肝移植医療について、米国での肝移植の状況を踏まえてご講演いただきます。

【ご略歴】

1999年 関西医科大学医学部卒業
1999年 関西医科大学附属病院 第一外科
2001年 田附興風会医学研究所 北野病院 外科
2004年 京都大学医学部附属病院 移植外科
2006年 関西医科大学 医学博士取得
2007年 関西医科大学附属滝井病院 外科 病院助教
2007年 University of California, Los Angeles (UCLA)
Dumont-UCLA Transplant Center, Dept. of Surgery, Postdoctoral Scholar
2010年 京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科 医員
2012年4月 田附興風会医学研究所 北野病院 消化器センター 外科 副部長
京都大学医学部 非常勤講師

受賞歴：

2008年 UCLA Longmire Award
2009年 UCLA Longmire Award
2009年 International Liver Transplant Society: Rising Star Award
2010年 International Liver Transplant Society: Travel Grant Award
2011年 日本移植学会 学会賞
2012年 International Liver Transplant Society: Young Investigator Award

ご専門分野： 肝虚血再灌流障害、肝胆膵外科、肝移植



『分野横断型医工学研究プラットフォーム BASIC』:

(プラットフォーム web サイト <http://basic.umin.jp>)

価値観創出型のあたらしい組織・ネットワーク形成を目指して2009年度から立ち上がった、研究組織プラットフォームです。前身の「衝撃波 (blast wave) と脳損傷に関する勉強会」から2011年度に現在の名称へ改名し、10のコアテーマの推進、医工薬看・産学官の幅広い分野の人材交流（プラットフォームメンバーは総計90名以上）、東北地方の中小企業と病院連携など、様々な活動を行っています。また本プラットフォームは毎月、各界の著名人をお招きしての講演会を仙台と東京で交互に主催しております。

第1回 Kick off meeting 演題6題 (会場：東北大学医学部)
第2回 Geoffrey Manley 先生 (UCSF) (東北大学/東京大学)
第3回 合田圭介先生 (UCLA) (東京大学精密工学科)
第4回 西野精治先生 (Stanford) (東北大学医学部良稜会館)
第5回 福原武志先生 (Stanford) (東京大学山上会館)
第6回 熊倉純子先生 (日本看護協会) (東北大学医学部臨床大講堂)
第7回 伊藤治郎氏 (セイコーエプソン) (東北大学/東京大学)
第8回 遠藤拓郎先生 (Mediva/医師) (東北大学臨床講堂)
第9回 太田順先生 (東京大学) (東京大学山上会館)
第10回 峰晴陽平先生 (Cedars-Sinai) (東京大学山上会館)
第11回 伊関洋先生 (東京女子医科大学) (東北大学医学部良稜会館)

第12回 志村まり先生 (国立国際医療センター研究所) (東京大学)
第13回 小倉真治先生 (岐阜大学) (東北大学医学部良稜会館)
第14回 立石哲也先生 (物質材料研究機構) (東京大学山上会館)
第15回 須藤亮先生 (慶應義塾大学理工学部) (東北大学臨床講堂)
第16回 鎮西清行先生 (産業技術総合研究所) (東北大学良稜会館)
第17回 矢野智之先生 (東京医科歯科大学) (東京大学精密工学)
第18回 鷲尾利克先生 (産業技術総合研究所) (東京大学精密工学)
第19回 山内康司先生 (東洋大学理工学部) (東北大学臨床講堂)
第20回 岩澤由子先生 (日本看護協会) (東京女子医科大学)
第21回 田中由浩先生 (名古屋工業大学) (東北大学医学部)